

5/8

環境に奉仕する 洞爺ライオンズクラブが清掃活動

洞 爺ライオンズクラブ（目良浩一会長）が清掃活動を行いました。ライオンズクラブ国際協会331-C地区（渡島、桧山、後志、胆振、日高）の地区内一斉清掃事業の一環で、同クラブは洞爺湖マラソンのコースとなっている湖畔沿いのゴミ拾いを実施、当日は会員17人が参加しました。

目良会長は「大勢の参加者や観光客が訪れる湖畔をきれいにしたい」とあいさつ、約1時間ゴミ拾いに汗を流しました。



清掃活動を実施したライオンズクラブのメンバー

5/6

春の自然を満喫 いきいき教室 春を楽しむ会

森 の中で散策を楽しむ「いきいき教室春を楽しむ会」が、月浦自然森林公園で行われました。集まった約25人は、散策路を覆う新緑を眺めながら森の奥へと進み、道端に春の野花を見つけると「きれいだね」と楽しげな声を上げました。

公園内ではエゾエンゴサクやカタクリ、ミズバショウなどが見ごろを迎えており、参加者は美しい景色を満喫していました。



森林散策を楽しむ参加者

5/20

月浦獅子舞保存会 「地域の伝統文化保存維持費用助成」の対象に選定

月 浦獅子舞保存会（青山晴重会長）が、（公財）明治安田クオリティオブライフ文化財団が行っている「地域の伝統文化保存維持費用助成」の対象に選定されました。

月浦獅子舞は香川県からの開拓者によって1900年に始められた伝統行事で、町の無形文化財にも登録されています。

目録を受け取った青山会長は「花笠や衣装代に役立てたい。伝統を守るために今年も獅子舞をやりたい」と話しました。



助成金の目録を受け取った青山会長（左）

5/18

自分たちの住む街や自然を大切に 洞爺湖温泉小学校が湖畔清掃

洞 爺湖温泉小学校（柴田暦章校長）がふるさと教育の一環として湖畔清掃を実施しました。

自分たちの住む街や自然を大切にできる態度を養うために行っている行事で、当日は児童30人が6グループに分かれ、とうや湖ぐるっと彫刻公園内に設置されている58基の彫刻のうち、12基を雑巾やモップを使って清掃。子どもたちは「きれいになって良かったです」と笑顔で話していました。



彫刻を一生懸命清掃する子どもたち

5/24~5/26

地域の公共交通を考える 「まちの交通意見交換会」開催

地域住民の外出や移動を支えるバスやタクシーなどの公共交通を今後どのように維持していくかを検討する「まちの交通意見交換会」を開催しました。町内計4か所で町民など26人が参加。昨年度実施した交通勉強会などで浮かんだ課題を踏まえ今後の取組みについての意見集約を行いました。検討した内容を今年度中に「洞爺湖町地域公共交通計画」として定め、この計画に沿って公共交通の見直しなどを順次進める予定です。



公共交通の課題など踏まえ開催された意見交換会

5/24

地場農産物に興味・関心を とうや小5年生田植え体験

とうや小学校（山下文人校長）の5年生9人が財田地区にある塩田満さんの水田で田植えを体験しました。児童たちに地場農産物に興味・関心をもってもらうため、総合学習として毎年実施。代表の児童が田植え機に乗って田植えをした後に全員が水田に入り手作業で田植えを行いました。ぬかるむ水田に足を取られながらも楽しそうに稲を植え、秋の稲刈りを心待ちにしていました。



真剣に稲を植える子どもたち

6/2

洞爺湖町少年の主張大会 村上さん（洞中）が最優秀賞受賞

令和4年度洞爺湖町少年の主張大会（洞爺湖町青少年健全育成連絡協議会主催）が役割防災研修ホールで開催されました。昨年同様、コロナ禍の影響によりビデオ審査となりました。最優秀賞は村上陽菜乃さん（洞中3年）が受賞。その他の入賞者は次のとおりです。▽優秀賞 國清千桜さん（洞中2年）・小野寺陽月さん（虻中3年）▽優良賞 田所来望さん（虻中2年）・今野ゆうらさん（洞中2年）・藤野百花さん（虻中2年）



最優秀賞受賞した村上さん

6/2・7

まちの街路を美しく 国道で雑草除去ボランティア

国道37号で沿線住民や地元企業、北海道開発局、国道維持業務を請け負っている豊浦建設工業、町職員などによる雑草除去ボランティアが行われました。今年度もマスク着用など新型コロナウイルスの感染対策を徹底しながら作業を実施しました。2日間とも午前7時から約2時間をかけて、アスファルトの割れ目や街路樹の根元辺りから伸びた雑草をていねいに取り除きました。



国道沿いの歩道で雑草を取る参加者